

評価項目

細別

評定点／満点

1 施工体制

2 施工状況

3 出来形及び出来栄

4 工事特性

5 創意工夫

6 社会性等

7 法令遵守等

100点

評定様式第1号別表

項目別評定点

評価項目	細別	評定点／満点
1 施工体制	施工体制一般	0.6点 / 3.2点
	配置技術者	0.6点 / 3.8点
2 施工状況	施工管理	4.1点 / 11.7点
	工程管理	2.4点 / 8.3点
	安全対策	2.3点 / 9.6点
	対外関係	1.6点 / 3.4点
3 出来形及び出来栄	出来形	#N/A / 13.9点
	品質	#N/A / 15.9点
	出来栄	#N/A / 8.5点
4 <u>工事特性</u>	<u>施工条件等への対応</u>	2.6点 / 7.8点
5 創意工夫	創意工夫	2.6点 / 5.4点
6 社会性等	地域への貢献等	6.5点 / 8.5点
7 法令遵守等		0.0点 (減点)
		#N/A / 100点

工事担当部						契約担当部					
係	係長	課長補佐	課長	副部長	部長	係	係長	課長補佐	課長	副部長	部長

工 事 成 績 評 定 表 (予定価格130万円を超え500万円未満の工事)

工事名		工事場所										高知市					
受注者名		工期										着工					
請負金額		円										完成					
現場代理人		完成年月日															
主任技術者		完成届出日															
監督職員		(工事監督職員) 職名			氏名			完成検査年月日									
		出来高検査年月日															
審査項目		第一次評定者										最終評定者					
		職名										職名					
		氏名		印								氏名		印			
項目	細別	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	
1. 施工体制	I. 施工体制一般		1.5	0.0	-5.0	-10.0											
	II. 配置技術者	3.0	1.5	0.0	-5.0	-10.0											
2. 施工状況	I. 施工管理		1.5	0.0	-5.0	-10.0						5.0	2.5	0.0	-7.5	-15.0	
	II. 工程管理	1.0	0.5	0.0	-5.0	-10.0											
	III. 安全対策	2.0	1.0	0.0	-5.0	-10.0											
	IV. 対外関係	2.0	1.0	0.0	-2.5	-5.0											
3. 出来形及び 出来栄え	I. 出来形	2.0	1.0	0.0	-2.5	-5.0						10.0	5.0	0.0	-10.0	-20.0	
	II. 品質	2.0	1.0	0.0	-2.5	-5.0						15.0	7.5	0.0	-15.0	-30.0	
	III. 出来栄え											5.0	2.5	0.0	-2.5		
4. 工事特性	I. 施工条件等への対応			0.0													
5. 創意工夫	I. 創意工夫			0.0													
加減点計		#N/A 点										#N/A 点					
評定点 (65点±加減点計)×0.4		① #N/A 点										② #N/A 点					
2. 施工状況	II. 工程管理											10.0	5.0	0.0	-7.5	-15.0	
	III. 安全対策											15.0	7.5	0.0	-7.5	-15.0	
6. 社会性等	I. 地域への貢献等	10.0	5.0	0.0													
加減点計		0.0 点										-15.0 点					
評定点 (32.5点±加減点計)×0.2		③ 6.5 点										④ 3.5 点					
7. 評定点計		① + ② + ③ + ④ = #N/A 点															
8. 法令遵守等												0.0 点					
評定点合計		#N/A 点 (7. 評定点-8. 法令遵守等)															
(所見)		(第一次評定者)										(最終評定者)					

細目別評価点表 (予定価格130万円を超え500万円未満の工事)						
		工事名				
項目	細別	第一次評定者	第二次評定者	最終評定者	細目別評定点	得点割合
1. 施工体制	I. 施工体制一般	[-5.0] ×0.4+2.6= 0.6			0.6 点	3.2点
	II. 配置技術者	[-5.0] ×0.4+2.6= 0.6			0.6 点	3.8点
2. 施工状況	I. 施工管理	[-5.0] ×0.4+2.6= 0.6		[-7.5] ×0.4+6.5= 3.5	4.1 点	11.7点
	II. 工程管理	[-5.0] ×0.4+2.6= 0.6		[-7.5] ×0.2+3.3= 1.8	2.4 点	8.3点
	III. 安全対策	[-5.0] ×0.4+2.6= 0.6		[-7.5] ×0.2+3.2= 1.7	2.3 点	9.6点
	IV. 対外関係	[-2.5] ×0.4+2.6= 1.6			1.6 点	3.4点
3. 出来形及び出来栄え	I. 出来形	#N/A ×0.4+2.6= #N/A		#N/A ×0.4+6.5= #N/A	#N/A	13.9点
	II. 品質	#N/A ×0.4+2.6= #N/A		#N/A ×0.4+6.5= #N/A	#N/A	15.9点
	III. 出来栄え			#N/A ×0.4+6.5= #N/A	#N/A	8.5点
4. <u>工事特性</u>	I. <u>施工条件等への対応</u>	[0.0] ×0.4+2.6= 2.6			2.6 点	7.8点
5. 創意工夫	I. 創意工夫	[0.0] ×0.4+2.6= 2.6			2.6 点	5.4点
6. 社会性等	I. 地域への貢献等	[0.0] ×0.2+6.5= 6.5			6.5 点	8.5点
7. 法令遵守等				[0.0] ×1.0= 0	0.0 点	
評定点合計		#N/A 48.5点		#N/A 51.5点	#N/A	#N/A 100.0点

土木工事 考査項目別運用表内訳
 予定価格130万円を超え500万円未満の工事
 一次評定・最終評定

評 定 者	運 用 表	考 査 項 目	細 別
一次評定者	評定様式第9-1-1	1. 施工体制	I. 施工体制一般
			II. 配置技術者(現場代理人等)
	評定様式第9-1-2	2. 施工状況	I. 施工管理
			II. 工程管理
			III. 安全対策
			IV. 対外関係
評定様式第9-1-3	3. 出来形及び出来栄え	I. 出来形	
評定様式第9-1-4	4. <u>工事特性</u>	<u>施工条件等への対応</u>	
		5. 創意工夫(軽微なもの)	<u>創意工夫</u>
評定様式第9-1-5	6. 社会性等	I. 地域への貢献等	
最終評定者	評定様式第10-1-1	2. 施工状況	I. 施工管理
			II. 工程管理
			III. 安全対策
	評定様式第10-1-2	3. 出来形及び出来栄え	I. 出来形
評定様式第10-1-3	II. 品質		
評定様式第10-1-4	III. 出来栄え		
	4. 法令遵守等		

工事成績採点の考査項目別採点表 (第一次評定者) 土木工事

[記入方法] 該当する項目の

□に*印を記入する

評定様式第9号-1-1

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
1. 施工体制	I. 施工体制一般	「評価対象項目」 1 作業の分担の範囲が確認でき、現場とも一致している。 2 工事規模に応じた人員、機械配置の施工となっている。 3 施工体制一般について、指摘事項がなかった。又は、指摘事項に対する改善が速やかに実施された。				施工体制が不備であり、監督職員から文書により改善指示を行った。 上記に該当すれば ⇒ e
	d				0	
	II. 配置技術者 現場代理人等	技術者が適切に配置されている	技術者がほぼ適切に配置されている	他の事項に該当しない	技術者の配置がやや不備である	技術者の配置が不備である
	d	「評価対象項目」 1 現場代理人として、工事全体の把握ができており、また、発注者との連絡調整が適切に行われている。 2 工事内容を理解した上で、現場での臨機に対応ができています。また、良好な施工に努め、必要な工事書類が整理されている。 3 法令上必要な技術者等(主任技術者、作業主任者、専門技術者)を必要に応じ配置している。 4 配置技術者について、指摘事項がなかった。又は、指摘事項に対する改善が速やかに実施された。				現場代理人等の技術者配置が不備で、監督職員から、文書により改善指示を行った。 上記に該当すれば ⇒ d 指示の不履行 ⇒ e
					0	
2. 施工状況	I. 施工管理	「評価対象項目」 1 施工に先立ち、現場条件を反映した施行計画が提案され、現場においても概ね一致している。 2 日常的な施工管理を行っていることが工事記録で確認できる。また、現場内での整理整頓が日常的になされている。 3 建設廃棄物、リサイクル及び過積載防止への取組みが見られる。 4 使用機械、車両等の低騒音、排出ガス対策に努めている。 5 施工管理について、指摘事項がなかった。又は、指摘事項に対する改善が速やかに実施された。				施工上の義務が守られなかったために改善指示を行った。 上記に該当があれば ⇒ d 指示の不履行 ⇒ e
	d				0	
		(I. 施工体制一般)		(II. 配置技術者)		(I. 施工管理)
		該当項目が3項目 ⇒ b	該当項目が4項目 ⇒ a			該当項目が4項目以上 ⇒ b
		該当項目が2項目 ⇒ c	該当項目が3項目 ⇒ b			該当項目が3項目 ⇒ c
		該当項目が1項目以下 ⇒ d	該当項目が2項目 ⇒ c			該当項目が2項目以下 ⇒ d
			該当項目が1項目以下 ⇒ d			

工事成績採点の審査項目別採点表 (第一次評定者) 土木工事

[記入方法] 該当する項目の

に*印を記入する

評定様式第9号-1-2

審査項目	細 別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	II. 工程管理 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto; text-align: center; line-height: 30px;">d</div>	工程管理が適切である 「評価対象項目」 1 現場条件による各種制約に適切に対応し、必要に応じ工程見直しを行って円滑な工事進捗を行った。 2 現場条件変更への対応が積極的で処理が早く、また地元及び関係機関との調整を積極的に行い、トラブルも少なく、工期内に工事を完成させた。 3 作業員に過度の負荷が生じないよう、休日等の配慮を行っている。 4 工程管理について、指摘事項がなかった。又は、指摘事項に対する改善が速やかに実施された。	工程管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	工程管理がやや不備である 自主的な工程管理がなされず、監督職員から文書により改善指示を行った。 上記に該当すれば ⇒ d 指示の不履行 ⇒ e	工程管理が不備である
	0					
	III. 安全対策 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto; text-align: center; line-height: 30px;">d</div>	安全対策が適切である 「評価対象項目」 1 安全点検、安全パトロール、安全教育等を実施し労働災害事故防止に努めている。 2 朝礼等の実施により日々の安全指導を行い、新規入場者には個別に安全指導するなど作業員の安全対策に努めている。 3 使用機械・車両等、足場・支保工等に対する仮設物、工事現場における保安施設等の安全管理が適切である。 4 安全対策について、指摘事項がなかった。又は、指摘事項に対する改善が速やかに実施された。	安全対策がほぼ適切である	他の事項に該当しない	安全対策がやや不備である 安全対策または防災対策が不適切であった。 上記に該当すれば ⇒ d 安全対策の不備により重大な災害等を受けた。 上記に該当すれば ⇒ e	安全対策が不備である
0						
IV. 対外関係 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto; text-align: center; line-height: 30px;">d</div>	対外関係が適切であった 「評価対象項目」 1 工事施工にあたり、関係官公庁等の関係機関と調整を行い、トラブルの発生がない。 2 積極的な地元対策を実施し、第三者からの苦情がなかった、又は苦情によるトラブルが少なかった。 3 関連工事との調整を行い、関連工事を含む工事全体の円滑な進捗に寄与している。 4 対外関係について、指摘事項がなかった。又は、指摘事項に対する改善が速やかに実施された。	対外関係がほぼ適切であった	他の事項に該当しない	対外関係がやや不備であった 関係法令に違反する恐れがあったため、監督職員から文書により指示を行った。 上記に該当すれば ⇒ d 指示の不履行 ⇒ e	対外関係が不備であった	
0						
		該当項目が4項目 ⇒a 該当項目が3項目 ⇒b 該当項目が2項目 ⇒c 該当項目が1項目以下 ⇒d				

工事成績採点の審査項目別採点表 (第一次評定者) 土木工事

[記入方法] 該当する項目の		に*印を記入する			評定様式第9号-1-3	
審査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び 出来栄	I. 出来形 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 10px auto;"></div>	出来形が、測定項目・測定基準及び規格値を満足し、バラツキが非常に少ない。	出来形が、測定項目・測定基準及び規格値を満足し、バラツキが比較的少ない。	出来形が、測定項目・測定基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	出来形が、測定項目・測定基準及び規格値を満足せず、規格値を越えるものがあり、バラツキが大きい	出来形が、測定項目・測定基準及び規格値を満足せず、規格値を越えるものがあり、バラツキが大きい
	<p>① 出来形の評定は、工事全般を通したものとする</p> <p>② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の寸法である</p> <p>③ 出来形管理とは、「高知県建設工事技術管理要綱の該当する項目を準用」の測定項目・測定基準及び規格値に基づく計上寸法を確保する管理体系である</p> <p>④ バラツキの考え方は別図参照</p> <p>※ 出来形管理資料による評定が困難な場合は、現地立会・試験結果等で判断すること</p>				監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第17(16)条第2, 第3項に基づき破壊検査を行った。
					上記に該当すれば ⇒ d	上記に該当すれば ⇒ e
	II. 品質 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 10px auto;"></div>	品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満足し、バラツキが少ない。 (特に優れていれば a)		品質関係の試験結果が、試験基準を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が、試験基準をこえるものがあり、バラツキが大きい	品質関係の試験結果が、試験基準を満足せず、品質が劣る
	<p>① 品質の評定は、工事全般を通したものとする</p> <p>② 品質とは、設計図書に示された工事目的物の規格である</p> <p>③ 品質管理とは、「高知県建設工事技術管理要綱の該当する項目を準用」の試験項目・試験基準及び規格値に基づくすべての段階における品質確保のための管理体系である</p> <p>④ バラツキの考え方は別図参照</p> <p>※ 品質管理資料による評定が困難な場合は、現地立会・試験結果等で判断すること</p>				監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第17(16)条第2, 第3項に基づき破壊検査を行った。
					上記に該当すれば ⇒ d	上記に該当すれば ⇒ e

工事成績採点の考査項目別採点表 (第一次評定者) 土木工事

[記入方法] 該当する項目の に*印を記入する

評定様式第9号-1-4

考査項目	細 別	<u>対 応 事 項</u>
4. 工事特性	施工条件等への対応	<div style="display: flex; flex-direction: column; gap: 5px;"> <input type="checkbox"/> 施工規模の大きさへの対応 <input type="checkbox"/> 構造物固有の難しさへの対応 <input type="checkbox"/> 技術固有の難しさへの対応 <input type="checkbox"/> 厳しい自然・地盤条件への対応 <input type="checkbox"/> 厳しい周辺環境等, 社会条件への対応 <input type="checkbox"/> 施工現場での対応 <input type="checkbox"/> その他 </div> <div style="margin-top: 10px;"> <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 点 </div> <p>※ 工事特性は, 加点評価とする。 ※ 加点は, 13点~0点の範囲とする。 ※ 該当事項数の数と重みを勘案して評価する。 ※ 1項目2点を目安とするが, 内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい。</p>
<p>※1 工事特性は, 当該工事特有の難度の高い条件(各対応事項の内容)について適切に対応したことを評価する項目である。なお, 「創意工夫」との二重評価はしない。 ※2 詳細評価の記述にあたっては, 所属長との合議とし, 各考査項目は対応事項で大分類し, 評価する内容を記述する。 削除</p>		
5. 創意工夫	創意工夫	<div style="display: flex; flex-direction: column; gap: 5px;"> <input type="checkbox"/> 準備・後片付け関係 <input type="checkbox"/> 施工関係 <input type="checkbox"/> 品質関係 <input type="checkbox"/> 安全衛生関係 <input type="checkbox"/> 施工管理関係 <input type="checkbox"/> その他 </div> <div style="margin-top: 10px;"> <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 点 </div> <p>※ 特に評価すべき工夫事項を加点評価とする。 ※ 加点は, 7点~0点の範囲とする。 ※ 該当事項数の数と重みを勘案して評価する。 ※ 1項目1点を目安とするが, 内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい。</p>
<p>※1. 創意工夫においては, 「4 工事特性」の考査項目において評価するほどではないが, 企業の工夫やノウハウにより特筆すべき便益があれば加点・抽出記載する。 ※2 「2 施工状況」「3 出来形及び出来栄え」においても創意工夫は加点対象とするが, 企業努力を引き立たせるため本考査項目でも再評価する。 ※3 工夫事項(選定)及び詳細評価は, 所属長との合議ををもって記述する。 ※4 「4 工事特性」との二重評価はしない。</p>		

工事成績採点の審査項目別採点表 (第一次評定者) 土木工事

[記入方法] 該当する項目の

評定様式第9号-1-5

審査項目	細 別	a 地域への貢献が非常に優れている	b 地域への貢献がやや優れている	c 他の事項に該当しない場合
6. 社会性等	I. 地域への貢献等	<div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="margin-right: 10px;"> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> </div> <div> <p>河川、港湾、海岸等の環境改善を具体的に実施した。</p> <p>国、県、市が管理する公園緑地等及び周辺地域等の環境保全、貴重種等の動・植物への保護等を具体的に実施した。</p> <p>現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせるなど、積極的に周辺地域との調和を図った。</p> <p>地域生活に密着したごみ拾い、道路、港湾、海岸、河川清掃等のボランティア活動等へ積極的に参加し、地域に貢献した。</p> <p>災害時等に地域への援助・救援活動に積極的に協力した。</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 20px;"> <div>該当項目数 4以上</div> <div>⇒ a</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 20px;"> <div>該当項目数 1以上 4未満</div> <div>⇒ b</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 20px;"> <div>該当項目なし</div> <div>⇒ c</div> </div> <p>※1 地域への貢献等とは、工事の施工に伴って、地域社会や住民に対する配慮等の貢献について、加点評価する。</p>		